景　気

大阪府景気観測調査結果

２０１９年４～６月期

大阪産業経済リサーチ＆デザインセンター

 《 詳細は大阪府ホームページに掲載しています。<http://www.pref.osaka.lg.jp/aid/sangyou/keikikansoku.html>　》

　大阪府商工労働部（大阪産業経済リサーチ＆デザインセンター）では、府内企業を対象として四半期毎に、大阪市と協力して景気観測調査を実施しております。2019年４～６月期の調査結果の概要は次のとおりです。

**［景気は、踊り場にある］**

1. 今期の業況判断ＤＩは製造業・非製造業ともに悪化し、全産業では２期連続で低下した。





景　気

1. 主な項目のＤＩをみると、製・商品単価や資金繰りなどは前期に比べてやや改善したが、原材料価格が高水準であることに加え、営業利益水準DIが横ばいで推移し、雇用不足感も前期比で減少するなど、景気は踊り場にある。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　

※ＤＩは「上昇又は増加等の企業割合(％)」から「下降又は減少等の企業割合(％)」を差し引いたもので、プラスは上昇・増加

・黒字基調・順調等の企業割合が上回り、マイナスは下降・減少 ・赤字基調・窮屈等の企業割合が上回ったことを示す。

３．2019年７～９月期の業況判断ＤＩは、全体では小幅改善の見通しも、先行きは予断を許さない状況にある。

